



2019年6月25日

第14回アジア地区化粧品技術者会(ASCS)香港大会2019で 「若手奨励賞」受賞 ～頭皮と毛髪の老化を促す細菌(老化菌™)の発見～

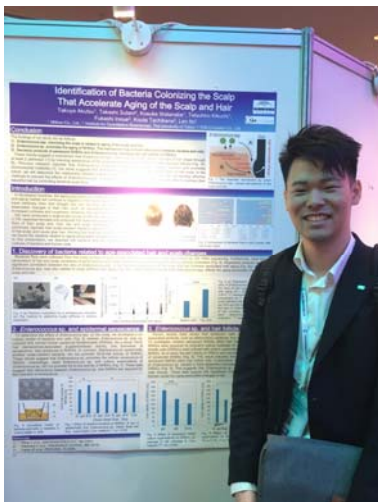
株式会社ミルボン(代表取締役社長・佐藤龍二)は、2019年6月3日～5日に香港で開催された「アジア地区化粧品技術者会香港大会2019」(ASCS※ Conference 2019)におきまして、「若手奨励賞」を受賞しました。

ASCSは、アジア地区の化粧品技術者相互の交流を深め、化粧品技術の向上と化粧品産業の一層の発展を図ることを目的として設立された大会です。

【若手研究者部門「若手奨励賞」】

発表タイトル：頭皮と毛髪の老化を加速させる頭皮常在菌の特定

受賞者：株式会社ミルボン 開発本部 安久都 卓哉



(若手奨励賞を受賞した安久都研究員)

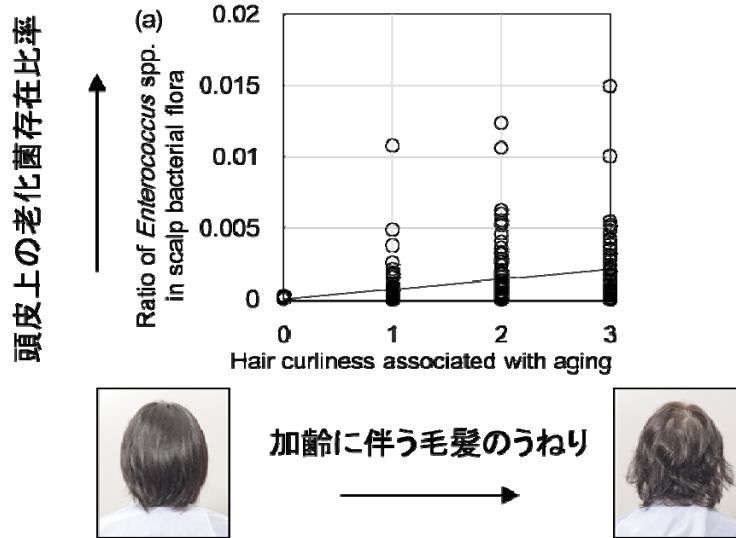
【研究の概要】

先進国では高齢化が進んでおり、これに伴いエイジングケア製品の需要は年々高まっています。加齢に伴う毛髪変化として、太い直毛を持つ東アジア圏の女性は、加齢に伴う毛髪のハリコシの低下、うねり、ごわつきなどに悩まされています。ミルボンでは、これまでに3000人を超える日本人女性の毛髪と頭皮の大規模試験を行ってきました。その中で、頭皮状態が毛髪の老化に影響することを示す知見が得られてきています。しかし、このような加齢に伴う毛髪や頭皮の変化の根本的な要因については、未だ解明されていませんでした。

このような中で、TAK-Circulator 株式会社(参考 <https://www.tak-circ.com/>)の協力のもと、頭皮に存在する細菌叢を解析。その結果を基に毛髪や頭皮との関係性の研究を進めた結果、頭皮と毛髪の老化を促す細菌(=老化菌™)を発見しました。



MILBON



図：頭皮の老化菌と加齢に伴う毛髪のおねりの関係

老化菌の増殖を抑える対策ができれば、頭皮と毛髪のおねり現象に対する新規なアプローチとなります。今後、頭皮の細菌群をコントロールすることで、エイジング世代の女性が未永く美しいロングヘアを保つことが期待されます。

《用語解説》

※アジア地区化粧品技術者会（ASCS）（参考 <https://www.sccj-ifsc.com/about/ascs>）

アジア、オセアニア、中東の13の国と地域の化粧品技術者会が加盟している団体です。1993年に第1回ASCS学術大会を開催して以来、2年に1度(西暦奇数年)に加盟各国の化粧品技術者が一堂に会し、最新の研究成果を発表し討論する国際学術大会を開催しています。若手奨励賞は、本大会発表者のうち40歳以下の優れた発表者に贈られる賞です。

■リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ミルボン 広報室 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン
TEL 03-3517-3915 FAX 03-3273-3211

株式会社ミルボン／本社：東京都中央区、社長：佐藤龍二、証券コード：4919（東証1部）